

パワフル AOMORI! 創造塾

パワフルAOMORI!創造塾は、新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人材を育成することを目標とした事業です。県内で活躍する（これから活躍しようとしている）意欲のある県民が塾生となり学びます。全6回の講座のうち、第3回が終了しました。その様子をお知らせします。

第3回講座 「広げる」

日 時 令和4年9月17日（土）9：30～16：30

講義・演習 テーマ「オンラインなにをどう活用する？」

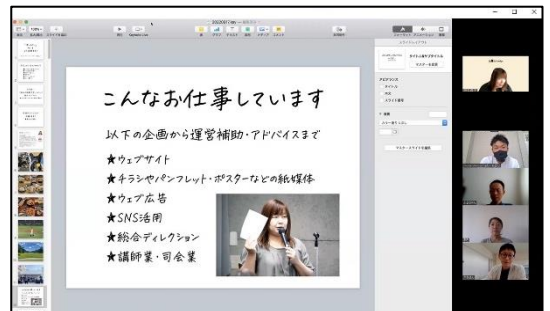
講 師 ディーシーティーデザイン代表

NPO 法人あおもり IT 活用サポートセンター 理事 蝦名 晶子 氏

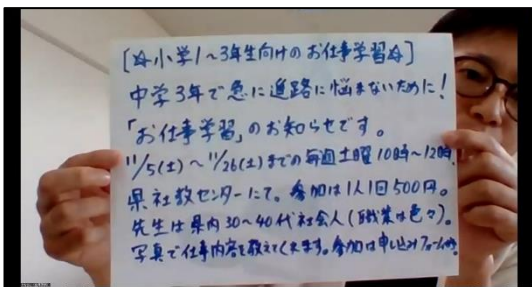
令和4年度第34期パワフルAOMORI!創造塾第3回講座の講師は、ディーシーティーデザイン代表の蝦名晶子氏でした。

蝦名氏は、2004年に起業し、Webサイトや紙媒体の企画から制作・活用提案など運用全般を手がけています。また、2012年にはNPO法人あおもりIT活用サポートセンターを設立し、ITに関わる人材育成に力を注いでいます。

つながることでよりよいものになると信じ、何事も「プロセス」にこだわり、常にいろいろなゴールを目指して活動に取り組んでいます。



講義・演習



午前の講義・演習では、地域のよさについて話し合ったり、Webを活用して地域のよさを発信している全国の実例を御紹介していただいたりしました。

午後には人の心理や色がつ印象、著作権、SNSの特徴について御教示いただきました。そして、実際にSNSに投稿することを想定して、「6W3H（WHO:だれが、

WHAT:なにを、WHEN:いつ、WHERE:どこで、WHY:なぜ、WHOM:誰に向けて、HOW:どのように、HOW MUCH:いくらで、HOW LONG:スケジュール）」を用いて、150文字以内の作文を考え発表しました。

演習

演習は、実践活動の企画・準備を行いました。今年度は3グループに分かれて実践活動を行うことが決まったため、グループごとに話し合いが進められました。3グループの実践活動は、以下のような目的で行われます。

- ・生涯学習フェアで青森県のよさを紹介することで、県内の人たちに青森県のよさに気付いてもらう。
- ・Instagramで青森県のよさを定期的に発信することで、県内・県外の人たちに青森県のよさを知ってもらう。
- ・パワフル第34期の仲間を紹介し合うことで、パワフル第34期の仲間のことを知り、仲をより深める。



塾生の感想

- ・講師の蛸名さんに、「あたりまえ」の中にある「ほかにないもの」を地域の人に伝え続けることの大切さを改めて感じる事ができました。
- ・講師の蝦名さんのユーモアを交えたファシリテーションのおかげで、オンラインでも全員参加で研修を受けている雰囲気でした。オンラインでは、ファシリテーターとしての重要性を感じました。
- ・SNSなどを使ったPR方法について学ぶ事ができました。SNSの特徴を生かして、これから活用したいです。
- ・実践活動の話合いでは、メンバーと話すことで、実践活動のイメージがより具体的になりました。

